

当初予算2

観光まちづくり

120万8千円  
嘉・飯・桂の連携事業で、新たな広域観光ルートをつくる。

定住促進事業

1億400万円

◎転入者等住まい応援交付金対象者

①市外転入者で定住目的の住宅を新築又は購入者。

②市内貸家居住者で、本市の分譲住宅を購入し、住宅新築者。

◎交付金額

・住宅を新築若しくは新築住宅購入200万円。

・中古住宅購入100万円。

※次の場合は加算

・中学生以下の子を扶養している場合で2人目まで1人につき10万円、3人目以降1人につき20万円。

・市内業者が施工又は販売している物件の場合50万円。



急傾斜地崩壊防止

3600万円

碓井地区下臼井の急傾斜地崩壊防止対策工事

ピログラミングロボット

343万2千円

プログラミング学習用ロボット(ペッパー)13台、全小・中学校13校に導入。

小・中学校トイレ洋式化

小学校2094万9千円

中学校1201万6千円

・熊ヶ畑小 3カ所

・下山田小 5カ所

・稲築東小 5カ所

・碓井小 5カ所

・嘉穂小 6カ所

・牛隈小 4カ所

・稲築中 6カ所

・稲築東中 6カ所

・碓井中 1カ所

上山田小学校大規模改修

3億8844万4千円

施設老朽化のため。

①校舎外部改修

・屋上防水工事

・外壁改修工事

・機械設備工事

②校舎内部改修

・床改修工事

・建具改修工事  
・照明器具改修工事他

小学校防犯対策工事

146万5千円

①稲築東小学校

防犯カメラ1台設置

②碓井小学校

音センサー1台設置

義幸 義務教育学校を建設するが、なぜ今設置か。

課長 不審者が出ているので緊急を要する。

義務教育学校建設工事

57億226万円

本年度予算額で総工事費は約141億円の計画。

山田中学校機械室改修

9687万円

機械設備等の老朽化により浸水等が発生している。

・浄化槽改修工事

・消火設備改修工事

・排水設備改修工事

・屋上防水工事

下山田分館解体事後調査

1261万2千円

下山田分館解体撤去工事に伴う、近隣家屋事後調査の業務委託料。

文化財調査

48万7千円

射手引神社横の「松岡氏庭園」は、江戸時代の地誌にも掲載されており県の文化財指定(名勝)として申請する。

宮野小・桑野分校利活用

255万円

旧宮野小・旧桑野分校を活用し、地域活性化を図る。

事業内容

・小野谷あじさいロードやホテルを活用した観光事業。

・竹の子のメンマ加工。

・竹チップの肥料化など特産品開発と荒廃竹林整備他。

よしゆきの一般質問

学校の蛇口を非接触型にするため、蛇口を非接触型に変えることをどう思うか。

柴田学校総務課長 感染対策として有効だ。

質 経費はどの位かかるか。

質 学校総務課長 1蛇口につき約10万円位だ。

質 政策的にどうする。

赤間市長 設置できる財源があれば考えたい。

質 作業道整備で林業振興

質 林業振興のため作業道の整備は欠かせない。森林環境保全整備事業の林道専用整備事業は使えないか。

質 井桁農林振興課長 要望があれば検討したい。

質 この事業を推進すれば金のとれる林業に繋がるのではないか。

質 農林振興課長 そう思う。

質 現在の住宅建築は、プレカットによるツーバイフォー方式の建築が多い。木材も、曲がった物は排除する。しかし、伝統工法による住宅建築では、多少曲がった木材も適材適所に配置して使える。この工法を推奨すれば

ば国産木材の自給率を上げられる。山林所有者にも再植林の余裕ができ循環型林業に繋がる。

農林振興課長 伝統工法による建築については、研究する。

質 中山間地はますます過疎化が進んでいる。若者が林業で生活できるようにすることが、定住促進につながる。国・県はもろんだが、市も伝統工法による住宅建築に対して補助金制度を新設すべきだ。

市長 市の補助制度は、担当課と協議したい。

質 幹部職員の地域偏り調べ

質 係長以上の女性比率を尋ねる。

質 平川人事課長 32.6%だ。

質 課長補佐以上の出身自治体を尋ねる。

市長 旧山田市23名、旧稲築町33名、旧碓井町9名、旧嘉穂町6名だ。

質 出身地による偏りは、派閥等ができて市発展の障害となる。

市長 地域間格差解消を今後も考えていく。

義務教育学校建設 事業内容とスケジュール	
事業年度	事業内容
2021(R3)年度	校舎建設、サブアリーナ建設
2022(R4)年度	校舎建設・サブアリーナ建設
2023(R5)年度	既存校舎解体、運動場整備、外構整備等
2024(R6)年度	既存校舎解体、運動場整備、外構整備等